

役員会だより

2017年(H.29)10月23日

今年も参加します！野木町文化祭

〈展示部門〉

・10月27日(金)～29日(日)
・今年は、事業部の日本語教室で勉強している外国人生徒さんたちが撮影した写真などを展示します。是非ご覧ください。
・情報交流部の活動やカンボジア井戸支援の写真なども展示します。あわせてご覧ください。

〈模擬店〉

今年は10月28日(土)1日のみの開店です。
・カンボジア井戸支援の募金活動の一環として、今年はバラエティに富んだハラル・クッキーにインドの美味しいチャイを付けて販売します。ぜひ、味わってみてください！ハマっちゃいますヨ！

事業部から

1. 今後のイベント予定

- ① 手作りインドネシア料理の昼食会 を開催予定

日時：12月17日(日) 参加費 1,200円

日本語教室に通うインドネシアの女性のみなさんの手作りインドネシア料理を食しながらの国際交流的昼食会です。参加費の一部は当協会が支援事業として行っているカンボジアの井戸支援のための募金とします。

- ② 日本語教室で生け花教室を実施予定

日時：1月7日(日) 日本語教室の冬コースの授業初日午後2時から

- ③ 国際交流バス研修ツアーを計画中

日時：1月21日(日) 日本語教室で勉強している外国人生徒のみなさんと会員のみなさんが一同に会し、日帰りのバス研修ツアーを計画中です。

行先は筑波のJAXA 筑波宇宙センターと益子焼を訪れる予定です。計画が固まり次第お知らせします。是非、ご参加をお願いします。

2. 協会規約の見直しについて検討中：第3章及び第4章に自主退会項目を追加する

- ・現在の協会規約では、病気やその他やむえない理由から役員を辞めたい場合でも、後任者がいないとそのまま続行とある（規約第8条第6項）ので、この点について現在検討しています。

情報交流部

1. 野木町と国際交流協会の協働講座

「おもてなし英会話」と「英語による絵本の読み聞かせ」講座を月1回ずつ実施しています。

2. 会報『きずな秋季号』出来上がりました。

今号では、当協会海外リポーターのサザー由美子さんの「アメリカ モロンゴバレーからのレポート」と日本語講師の奥井 靖さんのエッセイ「中国の大学で日本語教師を体験して(前編)」を掲載しました。是非、ご一読をお願い致します。

3. 望楼記念イベント

10月14日(土) 公民館に聳え立っていた望楼が耐震性の問題があるということで取り壊されることを受けて、公民館による「望楼ありがとう記念イベント」が行われました。当協会は公民館ボランティア連絡会議のメンバーとしてお手伝いをしました。

当日は、すっきり晴れた中での見学会とはなりませんでしたが、約300名を越す町民の方が初めて登る望楼の展望室から野木町を感慨深かけに眺めていました。

事務局より

1. 9/22(金) 実施の「お茶会」報告

当日は12名の会員の皆さんが公民館の調理準備室に集まり、2時間あまりでしたが手作りのインドのマサラ・チャイを飲みながら歓談しました。一般会員で参加していただいた鶴岡学さんと曾我美穂さんからは、若い世代ならではの発想やご自身の国際交流について語っていただき、大変有意義なお茶会となったことを報告いたします。また、機会をみて実施したいと思います。

2. 町文化祭模擬店について

- ・今年の模擬店は10月28日(土) 一日の開催です。
- ・場所は公民館1階ホールのエレベーター前で行います。
- ・カンボジア支援のための茶店“ハラル・クッキーとチャイの店”といった感じで開店します。
- ・是非、会員のみなさんには日ごろ、お目にかかることもありませんので、こうした機会にお出かけいただき、カンボジアの井戸支援活動への支援としてちょっと変わったクッキーと本場インドのマサラ・チャイを味わっていただきたいと役員一同願っております。

お出かけください!

※記事に関する問合せ等は下記までお願いします。

TEL 0280-57-9631 / E-mail : kalhana2178@yahoo.co.jp

野木町国際交流協会事務局 関根秋雄